



三條北ロータリークラブ週報

築け未来を
行動力と先見の眼で

例会日
1996. 11 . 5
累計 No 487
当年 No 18

国際ロータリー会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ 第2560地区ガバナー 吉田昭平

会長／堀川正幸
幹事／佐藤義英
SAA／長谷川恵慈

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行事：「積極的に世界と交流しよう」ロータリー財団月間夜例会 於三条ロイヤルホテル
卓話「新潟県国際交流協会の活動について」

国際交流ボランティア相談員 五十嵐良子様

「姉妹都市バーン市（カナダ）との国際交流について」

三条市企画課係長 長谷川健康様

お客様 セレステ・アンズワース様 ロバート・クレイン様 許 徳志様
ニシハラ・シグフリッド様

出席： 本日の出席 56名中50名（内記帳20名）
先々週の出席率 56名中45名 80.36%（前年同期96.36%）

先週のメイクアップ： 10月22日 マニラRCへ 中條耕二さん
30日 三条RCへ 芦田義重さん 中條耕二さん 山上茂夫さん
31日 燕RCへ 中條耕二さん
31日 見附RCへ 淵岡 茂さん

ビジター： 加茂RCより 真柄敬之さん
三条RCより 菊池涉さん 山田富義さん 渋谷健一さん 三堀正純さん
高橋政志さん 渡辺弘栄さん
三条南RCより 弥久保藤雄さん 橋本和雄さん 大原義弘さん 大竹光男さん
野島廣一郎さん 池田 繁さん

会長挨拶： 堀川正幸

皆さん今晚は、

今月はロータリー財団月間ですが、本日は国際奉仕大委員会主催による国際交流ということで、
三条市企画課係長の長谷川健康様より、姉妹都市バーン市との国際交流について、又我が北クラブ
推薦によりGS派遣メンバーに選ばれた五十嵐良子様には新潟県国際交流協会の活動について卓話

をいただくことになっておりますが、どうかよろしくお願い致します。

日頃テレビなどで外国のことについて色々知る機会があるわけですが、実際に外国に行ってみるとかなりギャップがあります。本日は色々と学ばしていただいて国際人となってゆくための一助とさせていただきますと思います。

時間を沢山お取りしたいのでこれで終わらせていただきます。

幹事報告： 佐藤幹事

なし

ニコニコボックス： 5日現在累計 321,000円

ロータリー財団委員長 馬場直次郎

親愛なる外国人の皆様

今宵、私共の例会に皆様をお招きでき大変光栄に存じます。ロータリークラブが、社会奉仕団体として十分に理解されているかどうかは判りませんが、私共は奉仕活動や、献金活動を提供することで疫病や貧困、災害などで苦しんでいる人達に貢献しております。

私達はまた、外国人の人達との国際理解を推進する為に、何が出来るかを一生懸命に模索しております。そしてこのことは、私達の重要な活動であります。

実のところ、今夜のパーティーもそんな私達の目的・願いを達成する為に企画されたものなのです。

皆様が今夜のパーティーを堪能され、このパーティーがお互いを理解し親善を深める絶好の機会となることを切に希望しております。

アメリカには、スピーチをする場合の鉄則があるやに聞いております。「キスメソッド」というのだそうです。すなわち、スピーチをする場合は「短く簡潔にせよ」ということです。そこで私も、皆さんが飽きないうちにスピーチを止めたほうがよさそうです。

スピーチを終わるにあたり、当プログラムを計画するに際し多大なるご協力を頂きました長谷川さん、五十嵐さんに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。それでは、貴重なひとときを共に分かちあいましょう。／

外国人歓迎の挨拶、山本充会員英語で馬場会員日本語でスピーチ

講師プロフィール

五十嵐良子殿

S G A三条外語アカデミーを経営されるかたわら、新潟県国際交流協会ボランティア相談員として活躍、英語、スペイン語、中国語に精通、通訳と巾広くご活躍中です。

ロータリー2560地区、G S E研修生として、この度、当クラブの推薦で来年度、オーストラリアへ派遣されることは皆さんご承知の通りです。市内在住の外国人の日本語指導や、県内外から外国

担う子供達にも、きっと大きな刺激となっていることと思います。

それはさておき（閑話休題）、昨年、9月下旬から10月中旬までの5週間、当市の姉妹都市カナダ・オンタリオ州バーン市に職員相互交流事業で派遣をされました。

13万人の人口規模のバーン市には、市長（議長を兼務）を始め、2名の広域行政圏議員と5名の地元選出の議員で構成される議会があり、毎月2回それぞれ定例議会、公聴会、委員会が開催されており、定例議会で意見を述べたいと希望する市民は、事前に市役所総務課に通告すれば可能となっています。また、一般公聴会にあっては、事前の届け出は不要であり、市民誰にでも発言の機会が与えられる形で運営されています。

10月も半ばに入った頃、翌年の予算のための説明会が開催され、そこに同席を許された私は、その財政支出の基本的な考え方に触れ、後ろ頭をガツンとやられた思いがしました。

すなわち、所期の事業効果を挙げ、どれだけの予算を切り詰めたのか、その不用額の多い部局をその場で市長が表彰するというものでした。行財政改革が叫ばれる昨今、一つの方法論としてわれわれも考えなければいけないと胆に命じました。

自治体は、そこに住む住民の生命・財産を守り健康で安寧な生活を送れるようにすることに基本目標があることは、洋の東西を問わず同じであり、それをどのように実現をさせるのかというアプローチの手法・方法論に違いがあることを痛感させられました。

物事は両面のみならず、奥行きをもった360度の局面で構成されるものであり、目標到達のためには多くの選択肢があり、決して一つではないということ、さらに、同じ意見だけでまとまり、自分と違った意見を排除することなく、そのカテゴリーを検証することの方が最も重要であることを研修先の企画部計画課長であり、大学講師のマッケクウェーン氏から教えられました。殻に閉じこもることなく、広く交流の場を求め世界にはばたけるようお互い、自己研鑽に励みたいものです。

11月19日例会： ガバナー公式訪問 於おゝ乃

11月26日例会： 卓話「旅」 平松利朗会員

12月3日例会： 年次総会

12月10日例会： 3クラブ合同例会 V I P グランドホール

12月17日例会： 卓話「趣味」 斎藤 正会員

12月24日例会： クリスマスパティー

12月31日例会： 休会